

都城市議会議長 様

提出日 令和4年11月11日  
氏名 別府英樹

## 研修報告書

以下のとおり研修の報告をいたします。

- 1 所属会派名 令和創生
- 2 研修名 自治体議会特別セミナー 「議員の資質向上と議会運営の基本」
- 3 受講場所 未来創造ステーション セミナー室2
- 4 受講期間  
令和4年11月10日(木) ～ 令和4年11月10日(木)
- 5 研修内容
  - ① 議員の資質向上の在り方
  - ② 二元代表制における議会活動
  - ③ 議会運営の基本
  - ④ 議員力・議会力の強化

講師 三重県地方自治研究センター 高沖秀宣氏

- 6 研修の感想  
新人からベテランまでという案内で開催されたセミナーであったが、レジメには「新人議員特別セミナー in 都城」とあった。内容的には確かに議会の役割や機能、議会運営など、議員として基本的なものであった。政策提案、通年制議会などに焦点が当てられており印象に残った。
- 7 研修の成果及び市政への反映  
議会が市政への監視の役割を果たす（専決をなくす）ため通年制議会にすべきであるということについては、まだ分からないことが多過ぎ、本市への通年制導入の適否については考えをまとめられていない。また、本市議会でも政策提言は行われているものの政策立案は、私の知る限り1件である。一般質問、請願、陳情などを利用しながら政策立案につなげ、条例案を提出することについては、本市ではまだまだハードルが高そうであるが、理念条例の策定などを通して慣れていく必要があるのかもしれない。
- 8 添付資料 なし

都城市議会議長 様

提出日 令和4年11月10日

氏名 楠見 千穂子

## 研 修 報 告 書

以下のとおり研修の報告をいたします。

1 所属会派名  
令和創生

2 研修名  
議員の資質向上と議会運営の基本

3 受講場所  
未来創造ステーション セミナー室2  
都城市中町16街区15号

4 受講期間  
令和4年11月10日(木)～令和4年11月10日(木)

5 研修内容  
講師：自治体議会研究所 代表 高沖秀宣

1. 議員の資質向上の在り方
2. 「二元代表制」における議会活動
3. 議会運営の基本
4. 議員力・議会力の強化

議事機関として議会は設置し、審議する、熟議する機関であり、住民の代表機関である。

議会は、いかに「民意」を反映できるかが大きな課題とされる。

議決機関としての議会の権能は、議決によって自治体意思が決定される決定機能がある。

長その他の執行機関の事務執行に対し、これを監視する機能がある。議会は、それぞれ、住民を代表する機関である議会と長が相互の牽制と均衡の関係に立つ地言う考えに基づくものである。

議員及び委員会の議案提出権、議案に対する修正の動議、専門的事項に係る調査、条例の制定改廃や予算の議決権などがある。

議会運営は「二元代表制」であり、議会は、長とは立場や役割が異なる議会の役割を、何をするための議会なのか、議会の存在意義は何か考える。

## 6 研修の感想

参加者4名でしたが、“議員の資質向上と議会運営の基本”、新人でもわかりやすい内容でした。議会の運営には「二代表制」であり、監視機能を担う議会の重要な権能と何回も話された。監視機能は議員一人ではなく、議会であり、住民の代表機関といった立場から当該自治体の行政全般にわたる監視機能を果たすことが求められ、政策形成機能を担うべきである。議員は意識向上、政策形成機能に関心を持つために政務活動費を使い、研修、視察に積極的に活動すべきには納得した。

議員は、地域の課題を把握して、その解決を目指して調査し、政策を実現に向けた総合的な活動を望まれていると感じた。

政策提案、政策提言の強化についても、議員ひとりひとりの調査、研究の資質向上を図るべきと感じた。

## 7 研修の成果及び市政への反映

政策提案、政策提言機能の強化には、議員の一般質問からも糸口とする。

提案については、現在、委員会のみで行っている自由討議を本会議や全員協議会でも実施するなど、議員間の討議の活性化を図り、最終的に施策提言に結びつける。

通年制議会には、監視機能を発揮しようとする議会では、非常に効果がある。

また、議員同士の議論を重視する点に働きかけることができる。

通年制議会については、初めて聞くもので、九州管内では壱岐市のみでした。

政務活動費については、政策的活用を図り、住民へその成果を還元していく。

## 8 添付資料

なし